



平成23年10月20日

各 位

会社名 株式会社 進 和
代表者名 代表取締役社長 下 川 浩 平
(コード番号 7607 東証第一部・名証第一部)
問合せ先 常 務 取 締 役 後 藤 博 介
管 理 本 部 長
TEL (052) 796-2533

(訂正)「平成23年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成23年10月13日に公表いたしました「平成23年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載に一部訂正を要する箇所がありましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所は下線 で示しております。

記

【訂正箇所】

(3ページ)

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

①当期の経営成績

【訂正前】

(日本)

主に中国日系自動車メーカーの工場新設に伴い、溶接設備や省力化機械装置、制御盤等の売上があったことなどから売上高は 248億16百万円となりました。セグメント利益につきましては、売上高の増加や売上総利益率の向上により12億33百万円となりました。

(米国)

北米日系自動車メーカーに対する既設溶接ライン設備の移設工事に伴う売上などから、売上高は 20億96百万円となりました。セグメント利益につきましては、売上高の増加や売上総利益率の向上に加え、販売費及び一般管理費の削減に努めたことにより62百万円となりました。

(アジア)

当連結会計年度より「那欧雅進和(上海)貿易有限公司」が新たに連結子会社となったことや、タイ、オーストラリア等の日系自動車メーカーに向けたFAシステム機器や溶接設備、溶接・ろう付材料の売上があったことなどから、売上高は 23億61百万円となりました。セグメント利益につきましては、売上高の増加に伴い、1億10百万円となりました。

【訂正後】

(日本)

主に中国日系自動車メーカーの工場新設に伴い、溶接設備や省力化機械装置、制御盤等の売上があったことなどから売上高は **223億67百万円**となりました。セグメント利益につきましては、売上高の増加や売上総利益率の向上により12億33百万円となりました。

(米国)

北米日系自動車メーカーに対する既設溶接ライン設備の移設工事に伴う売上などから、売上高は **17億90百万円**となりました。セグメント利益につきましては、売上高の増加や売上総利益率の向上に加え、販売費及び一般管理費の削減に努めたことにより62百万円となりました。

(アジア)

当連結会計年度より「那欧雅進和（上海）貿易有限公司」が新たに連結子会社となったことや、タイ、オーストラリア等の日系自動車メーカーに向けたFAシステム機器や溶接設備、溶接・ろう付材料の売上があったことなどから、売上高は **21億85百万円**となりました。セグメント利益につきましては、売上高の増加に伴い、1億10百万円となりました。

以上